

健康課題への取り組みと健康関連指標

健康課題
従業員一人ひとりが心身ともに健康で、笑顔でいきいきと働き続けられる職場環境の実現を目指しています。 そのため、コミュニケーションの活性化や健康意識向上を図るとともに、生活習慣病およびメンタルヘルス不調の予防を重点的な健康課題に位置づけています。 なかでも、生活習慣病の予防に向け、運動習慣の定着と健康診断後の確実な受診による疾病の早期発見・重症化予防に注力してまいります。

取り組み内容
従業員の健康保持・増進と健康行動の定着に向け、「健康チャレンジ8」を中心に、健康診断後のフォロー、特定保健指導、高ストレス者面談、卒煙支援、コミュニケーション活動などを推進します。 また、女性特有の健康課題への対応を通じて、すべての従業員が健康課題への理解を深め、互いに支え合いながら働き続けられる環境づくりを進めます。
【主な取り組み】 ・「健康チャレンジ8」実践状況調査（年2回、回答率98.8%・88.9%） ・特定保健指導 ・ストレスチェック ・健康教育（健康だより：年6回、産業医による健康講話：年11回） ・ウォーキングイベント（企画達成率72%） ・健診後の要精密検査・要受診と判定された従業員への受診勧奨 ・女性の健康課題に関する研修会（年1回、管理職参加率94.1%）
健康チャレンジ8の平均実践数は5.09（前年度比0.17ポイント向上）、要精密検査・要受診者の受診率は41.5%でした。 いずれも目標未達のため、今後は運動習慣の定着と、要精密検査・要受診者の受診率向上を図ります。

健康関連指標					
項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度	2030年目標
定期健康診断受診率	%	100.00	100.00	100.00	100
定期健康診断後の二次受診率	%	38.70	33.20	41.50	100
特定保健指導実施率	%	75.60	63.20	65.50	100
適正体重者率 ※1	%	65.60	63.80	59.70	70%以上
健康チャレンジ8実践数 ※2	個	-	4.92	5.09	5.92
喫煙率	%	45.30	42.40	41.00	30%未満
血圧コントロール率 ※3	%	69.00	74.60	41.20	80%以上
ストレスチェック受検率	%	94.00	95.80	99.50	100
高ストレス者率	%	12.00	11.90	10.30	10%未満
ワークエンゲージメント ※4	点	2.28	2.41	2.45	－
アブセンティズム ※5	日	2.30	5.10	2.39	－
プレゼンティズム ※6	%	11.84	11.43	10.77	－

※1 BMI：18.5～25未満
※2 8つの健康習慣の平均実践数（適正体重、朝食、間食制限、節酒、禁煙、運動、睡眠、ストレスケアの8点満点） 回答従業員数1046名、回答率98.8%
※3 高血圧の治療中でSBP 140 mmHg未満かつDBP 90 mmHg未満の人数÷高血圧治療中・未治療の人数
※4 ワークエンゲージメント：仕事に対する活力・熱意のこと（新職業性ストレス簡易調査票2項目の平均点） 回答従業員1069名、回答率99.5%
※5 アブセンティズム：傷病による欠勤（1人当たりの欠勤日数：体調不良による総欠勤日数÷従業員数） 回答従業員数1046名、回答率98.8%
※6 プレゼンティズム：出勤はしているが、心身の不調によりパフォーマンスが低下している状態（SPQ東大1項目版） 回答従業員数1046名、回答率98.8%